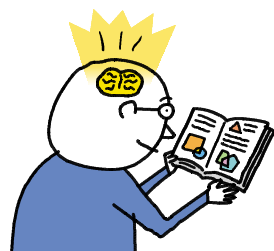


Be all that you can be !!



～『なりたい自分になろう』～

令和2年度 高校第3学年 学年通信
第2号 令和2年4月20日(月)発行

自粛期間が続いていますが、みなさんは毎日をどう過ごしていますか？
コロナ禍は留まるどころか広がってきています。また、全国の都道府県対象に緊急事態宣言も出されました。いつ平常に戻るのか見通しが見えない日々が続いています。そんな中みなさんは自習などに勤しんでいることと思います。こんな期間だからこそ今何をすべきかを考えて欲しいです。決して、この時間(期間)さえなければとならないように。この期間があったからと言える一人一人になって下さい。この差は、確実に未来にとっても大きな差となってくるでしょう。進路に向けて不安に思っている人も多いと思います。そこで、今回は担任の先生方から今進路に向けて考えておくべき事、準備しておくべきことについてコメントをもらっています。コメントを参考にし、時間を有効に使って下さい。

生活指導部からのお知らせ

規則正しい生活をしよう!



- ① **緊急事態宣言が出ている中での不要不急の外出は控える**
自覚ある行動で感染拡大の防止に励もう。
- ② **生活リズムを崩さない**
いつ学校が再開されても大丈夫なように、規則正しい生活を送ろう。
- ③ **この休校期間の使い方一つで大きく進路は変わる**
高校3年生にとって進路実現は最も大切なことです。この期間を有効に活用しましょう。くれぐれも、進路実現を阻むような問題行動は起こさないように気をつけよう。

先生方からのコメント

1組担任 上窪 秀明 先生

目標を達成するまで、常にこの言葉を唱えましょう。
Festina lente. 「ゆっくり急げ。」

2組担任 榮 佳祐 先生

学校が無事スタートできるか不安ではありますが、みなさんは進路に向けてのスタートをしっかりと踏み出してほしいと思います。限られた時間を最大限活用して勉学に励みましょう。進路や勉強のことで何かあれば、相談してくださいね。

3組担任 川崎 晃代 先生

それぞれが今一度、自分を見つめ直し、自分は今後何をやっていきたいのかを考える機会としてください。
今回の件を踏まえて、「次」頑張ろう! 「後から」やろう! は通用しません。何気ない日常を丁寧に、誠実に行うこと。前向きで迅速な行動が、いざという時に自分を助けてくれます。

4組担任 松木 竜馬 先生

たくさん時間を自分に使うことができる期間です。自己研鑽のために勉強はもちろん、どのように進路にすすんでいくか考えましょう。具体的には一般入試や推薦入試どの方法で進路を決めるか考え、登校後にはすぐ面談ができるように調べ学習に取り組んでください。

5組担任 小島 一恵 先生

進路実現は誰のためでもなく、全て自分のためです。高校卒業と進学先・就職先への入学・入社がゴールではないので、さらに先の将来を見据えて自分の進路を決めて下さい。本当に自分がやりたいことは何なのか。今この時間に自分のために取り組めたことが確実に自分の将来にプラスになるはずです。

6組担任 小野 正典 先生

こんな時だからこそ、一日一日を丁寧に生活しよう。慌てず、騒がず、焦らず、諦めず、じっくり、しっかり過ごそう。今何ができるか。今何をしなければならないかを考えながら……。新学期待っています。
【やっておくべきこと】… 宿題を済まして、読書して、新聞を読んで、^と ^{かく} 兎に角たくさんさんの言葉を身につけること。と、規則正しい生活。

7組担任 中西 淳 先生

この休校期間を利用し、進路に対しての意識を高めてください。具体的には、進学希望の人は学びたい分野を決める、就職の人は働きたい業種を決めることが大切です。今後、進路希望について来週以降、電話での面談を行っていきます。十分に準備を進めておいてください。

副担任 上下 和文 先生(就職指導担当)

今後の就職の流れについて登校日以降に説明を行います。就職希望者または、就職か進学かで迷っている生徒は必ず出席してください。(あとから就職を希望した場合には不利になることがありますのでご注意ください)

副担任 赤井 宏 先生

こんなご時世ではありますが、進路決定の日までの時間は刻一刻と過ぎていきます。学校での授業・部活はまだ始まっていませんが、学業や運動の自習・自主練の時期と前向きに捉え、進路に向けて少しずつでも準備をしていきましょう